

一番茶 味、香り良好

美濃いび茶、揖斐川町で初共販会



今年の初茶葉の手触りや香りを吟味する入札参加業者
＝揖斐郡揖斐川町極楽寺、J A全農岐阜美濃茶流通センター

県内有数のブランド茶「美濃いび茶」の今年
の一番茶初共販会が28
日、揖斐郡揖斐川町極
楽寺のJ A全農岐阜美濃
茶流通センターで開か
れ、県内外の卸売業者が
新茶葉の出来栄をじ
つくりと吟味して入札し
た。

美濃いび茶は同町や同
郡池田町などで作られ、
独特のkokのある味と豊
かな香りが人気。今年は
霜の被害もなく、均一で
良質な新茶が出来上が
り、初共販会には、昨年
の約1・6倍に当たる2
68キ、34点を池田町と
揖斐川町の生産組合が出
品した。

参加した26人の業者ら
は茶葉の手触りや色、
香りなどを手に取って
確認し、試飲でじっくり
比べながら、次々に入
札した。1キ当たりの
平均落札額は4207円
(昨年5560円)、最
高価格は3万8800円
(同2万3千円)だっ
た。

一番茶の共販会は6月
上旬まで計16回開かれ
る予定で、6月中旬から
の二番茶、10月の秋冬
茶を合わせて、年間で
例年並みの約250キ
を販売する見込み。

(森嶋哲也)